

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和4年 3月 1日

事業所名 スタジオそら祐天寺

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	6	0	0	今後も十分な活動スペースを確保できるよう配慮してまいります。
	②	職員の配置数は適切であるか	6	0	0	人員配置基準を満たしています。スタッフの配置などを工夫し、より安全管理に努めてまいります。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	4	2	事業所が2階にあるため、安心・安全にご利用いただけるよう、必要に応じて階段昇降の付き添いを行います。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクルに広く職員が参画しているか	6	0	0	今後も日々の療育の振り返りと会議を行い、全員で目標設定や振り返りを行います。
	⑤	保護者向け評価表を活用するため等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	要望や意向等を把握し、できることから改善してまいります。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	毎年ホームページで公開します。
	⑦	第三者評価による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	6	第三者による外部評価は受けておりません。
	⑧	職員の資質の向上のために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	今後も研修やOJTの実施により、資質や専門性の向上に努めます。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	今後も子どものアセスメントを丁寧に行い、ニーズも取り入れながら支援計画を作成します。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	0	今後も社内で作成した標準化されたアセスメントツールを使用します。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0	今後も朝礼・昼礼・終礼を行い、話し合いながらプログラムを立案します。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	子どもたちが楽しみながら、様々なことに挑戦できるようプログラムを提供してまいります。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	6	0	0	平日は主に個別療育を行い、休日は屋外療育や小集団療育も行います。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	個別活動や集団活動を組み合わせ、子ども一人ひとりに必要な計画を作成してまいります。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	毎日朝礼と昼礼を行い、確認や共有、役割分担等を行います。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	6	0	0	毎日終礼を行い、支援の振り返りを行います。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	サービス提供記録を毎回作成し、支援の検証・改善に繋がります。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	6か月に1回のペースでモニタリングを行い、支援計画の見直しを行います。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6	0	0	日常生活や自立に向けた支援、屋外活動、余暇活動等を組み合わせ支援を行います。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	児童発達支援管理責任者を中心に参画します。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時対応、トラブル対応）を適切に行っているか	6	0	0	必要に応じて行います。

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	2	2	対象児童がいないため該当しません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	1	0	ご依頼があった際に、支援内容等の情報共有を行います。
	24	学校卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか	0	2	4	ご依頼があった際に、支援内容等の情報共有を行います。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1	2	今後も連携や研修等を通じて、支援ネットワークを構築していきます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	0	6	現状では、項目のような機会を持つことは検討しておりません。
	27	地域自立支援協議会等へ積極的に参加しているか	0	0	6	参加を検討していきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	療育士からフィードバックをするだけでなく、保護者からのお話も聞き、スタジオ内で共有し、子どもの理解を深めていきます。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニングなどの支援を行っているか	3	2	1	研修を行い、スキルの向上を図り、実施していけるように努めていきます。
保護者への説明責任等	30	運営規定、支援の内容、利用者負担について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	今後も丁寧に説明を行っていきます。
	31	保護者からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	今後も相談しやすい関係性作りに努め、助言や支援を行っていきます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催することにより、保護者同士の連携を支援しているか	0	0	6	現在は実施しておりません。ご要望や必要に応じて開催を検討します。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制や整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	児童発達支援管理責任者を中心に相談や申入れに対して、迅速かつ適切な対応を心がけていきます。
	34	定期的に会報等を発足、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	毎月「そら通信」を各ご家庭に郵送し、ホームページにも掲載しています。活動概要や行事予定についてはスタジオ掲示物やメールでお知らせします。
	35	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	今後も個人情報の取り扱いについては細心の注意を払い、管理していきます。
	36	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	丁寧に確認作業を行い、必要に応じて情報が残るよう書面やメールでやり取りを行います。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	3	0	地域の中での交流の機会を大事にし、開かれた事業運営を目指します。
非常時の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	0	各マニュアルはファイルに綴じ、待合室に設置しています。療育士には今後も全てのマニュアルの研修を実施します。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	今後も年に2回（10月と2月）に避難訓練を実施します。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	今後も虐待防止の研修を行います。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子ども・保護者に事前に十分説明し了解を得たうえで計画に記載しているか	6	0	0	今後も主に契約時に説明をし、了解を得ます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて医師の指示書に基づく対応がされているか	3	3	0	今後も書面で確認をします。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	毎日ヒヤリハットの確認と共有を行い、再発防止に努めます。	

この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。